

令和2年度実地指導における主な指摘事項

令和2年度実地指導における、主な指摘事項は次のとおりです。

特に、書類の整理に関する指摘が多くなっています。利用者との信頼関係を築くうえでも記録の整備は正しく行ってください。

非常災害対策

- ・避難訓練当日の記録が作成されていなかったため、実績が確認できない。
- ・避難訓練が、事業所職員のみで行われている。
- ・玉名消防署からの定期点検に係る指摘に対する対応が確認できない。
- ・風水害・地震等に対応する災害対応マニュアルが確認できない。

事故発生時の対応

- ・事故記録（ヒアリハットを含む）において、書類の不備がある。（日時、事故詳細の未完了、家族への連絡の有無等）。
- ・ヒアリハットについての、記録がされていない。
- ・事故発生に関し、再発防止策が検討されていない。

苦情処理

- ・苦情処理記録において、書類の不備がある。（日時等）
- ・重要事項説明書において、苦情受付の窓口が事業所のみであった。

地域との連携

- ・運営推進会議が開催されていない。
- ・運営推進会議の議事録が作成されていない。
- ・運営推進会議の議事録が公開されていない。

その他

- ・従業員の秘密保持誓約書が確認できない。
- ・サービス担当者会議等、利用者に対する書類が整理されていない。
- ・従業員に対する研修計画が確認できない。